

教員の業績			
職名		准教授	学位
氏名	カナ	マツダタカシ	役職名
	漢字	松田岳	
			修士(経済学)
			アドミッションセンター担当部長

1. プロフィール	立教大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程(単位取得退学) (財)国際通信経済研究所、金融庁総務企画局政策課研究開発室金融研究研修センターを経て、2005年より現職		
2. 主な担当科目	金融論、経済学概論		
3. 専門分野	地域金融論、アメリカ経済論		
4. 主な研究テーマ	米国のコミュニティ開発金融の円滑化		
5. 主な研究業績	著書	『終わりなき世界金融危機: バブルレス・エコノミーの時代』, 共著, 2012年9月, 岩波書店	
		『バブル・リレー: 21世紀型世界恐慌をもたらしたものの』, 共著, 2009年2月, 岩波書店	
	論文	「低所得コミュニティの生成と固定化に関する一考察」(研究ノート)共著, 2016年3月、『富士論叢』第60巻1号	
		「金融危機後の国際マネーフロー: 欧米の銀行活動を中心に」共著, 2013年11月、『富士論叢』第58巻第1号	
		「金融危機後の米国の州・地方財政」単著, 2012年3月、『FUJI BUSINESS REVIEW』(東京富士大学総合研究所)第4号	
		「米国の商業用不動産貸出問題とその展望」「米国のコミュニティ開発金融とその支援策」, 単著, 2012年3月、『FUJI BUSINESS REVIEW』(東京富士大学総合研究所)第4号	
		「世界金融危機後の米国金融システムの行方: 不良債権問題をを中心に」, 単著, 2011年、『信用理論研究』(信用理論研究学会)第29号	
		「米国のコミュニティ金融におけるCDFIの役割—金融アンバンドリングの観点から—」, 単著, 2011年6月、『経済経営研究』(東義大[韓国]経済経営戦略研究所)第6巻第1号	
		「金融危機後米国の金融規制改革の有効性に関する一考察」, 単著, 2010年3月、『FUJI BUSINESS REVIEW』(東京富士大学総合研究所)第2号	
		「金融取引への監督・規制強化は実現するか 『未曾有の危機』のトラウマが癒える前に」, 単著, 2009年10月、『世界』岩波書店、第796号、2009年10月号	
		「米国の金融資産バブルと国際マネーフロー」「米国住宅価格急騰の金融メカニズム」(査読論文), 単著, 2009年3月、『FUJI BUSINESS REVIEW』(東京富士大学総合研究所)第1号	
		「地域内資金循環の円滑化—地域通貨と地域金融機関」, 単著, 2007年10月、『季刊個人金融』(財団法人ゆうちょ財団)Vol.2、No.3、2007年秋号	
		「コミュニティ開発法人と地域活性化」, 単著, 2006年2月、『信用組合』(社団法人全国信用組合中央協会)第53巻第2号、2006年2月号	
		「イタリアの地域・中小企業金融支援策の一側面—Artigiancassaへの現地調査を通じて—」, 単著, 2005年11月、『FUJI ACCOUNTING REVIEW』(東京富士大学税務会計研究所)10号	
「米独の金融自由化とセーフティ・ネットの展開」(査読論文), 共著, 2004年12月、『FSAリサーチレビュー』(金融庁金融研究研修センター)Vol.1			
「米独の預金保険制度の比較分析—破綻処理と規律付けを中心に—」, 共著, 2004年3月、『成城大学経済研究所研究報告』, No.39			
6. 所属学会	日本金融学会、信用理論研究学会 経済理論学会		